

第1次実施計画（案）の概要について

令和5年2月
総合政策局



計画の総論

- 1 第1次実施計画について
 1. 計画の位置づけ
 2. 計画期間
- 2 計画の枠組み
 1. 人口の見通し
 2. 財政の状況と計画事業費
- 3 計画の基本的な考え方
 1. 策定の視点
 2. 計画事業の選定
 3. まちづくりの総合8分野における政策体系
- 4 計画の推進にあたって

計画の各論

- 1 環境・自然
- 2 安全・安心
- 3 健康・福祉
- 4 子ども・教育
- 5 地域社会
- 6 文化芸術・スポーツ
- 7 都市・交通
- 8 地域経済

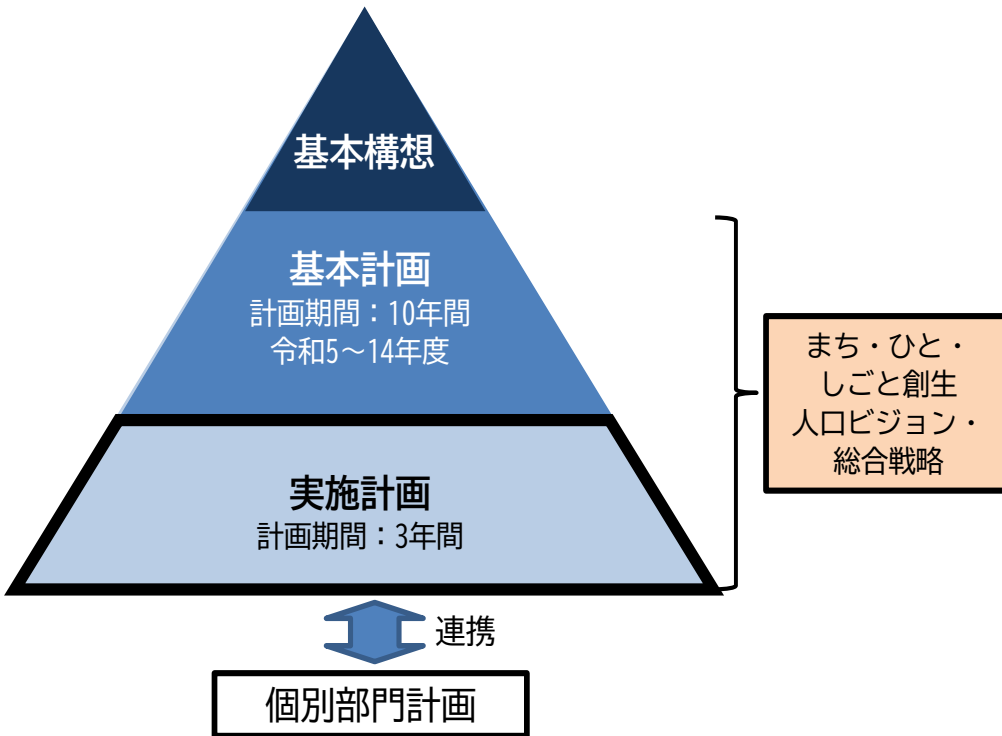
計画の総論

実施計画の位置づけ

- 市の総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画の3層で構成
- **実施計画**は、基本計画に基づく**具体的な事業を提示**

計画期間 : 2023~2025年度 (3年間)

【千葉市総合計画の計画体系】



基本構想

市政運営の指針として、恒久的な都市づくりの基本理念・基本目標、望ましい都市の姿を示す

【基本理念】人間尊重・市民生活優先

【基本目標】人とまち いきいきと幸せに輝く都市

基本計画

基本構想を実現するため、まちづくりの方向性などを示す基本方針や今後の施策展開を示す

【計画期間】2023~2032年度 (10年間)

実施計画

基本計画に基づく具体的な事業を提示

【第1次実施計画】2023~2025年度

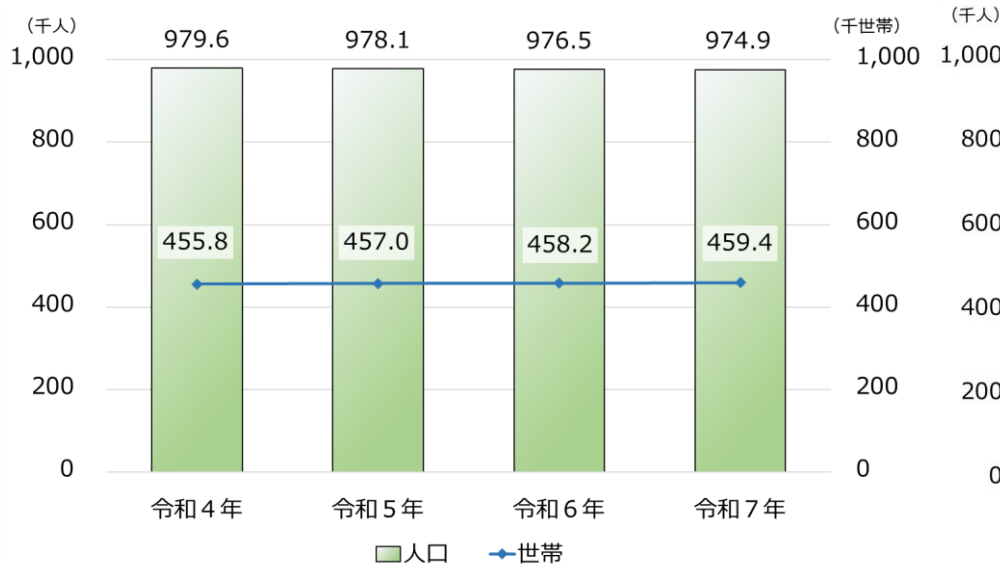
◆まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略

目指すべき人口の将来展望とその達成に向けた取組みを示す (2023年から総合計画と統合)

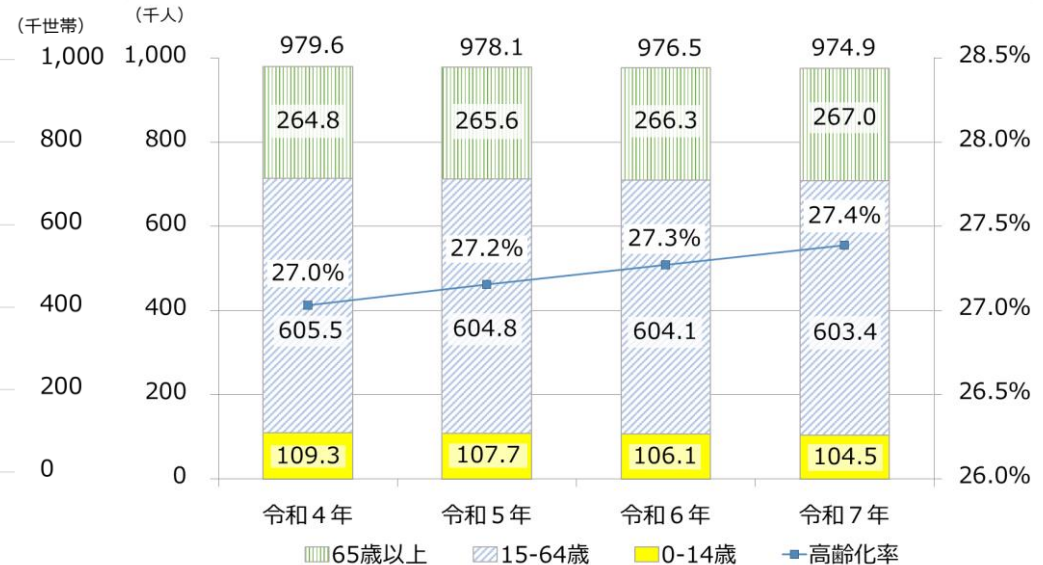
計画の枠組み（人口の見通し）

- 千葉市の総人口は2020年代前半をピークに減少に転じる見通し
- 年齢3区分別人口は令和7年度（2025年度）までに65歳以上の人口が約2,200人増加する見通し

市の将来人口推計・世帯数



年齢3区分別人口及び高齢化率



計画の枠組み（人口の見通し（区別））

- ▶ 行政区別人口は、中央区、緑区で増加、花見川区、稲毛区、若葉区、美浜区では遞減

市の将来人口推計

区 分	市全体	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑 区	美浜区
令和4年	979,600	214,000	177,100	160,400	145,800	130,100	152,400
令和5年	978,100	214,700	176,300	160,000	144,600	130,100	152,300
令和6年	976,500	215,500	175,600	159,500	143,500	130,200	152,200
令和7年	974,900	216,300	174,900	159,100	142,400	130,200	152,100

<財政の状況>

- 千葉市では、平成21年度（2009年度）に「脱・財政危機」宣言を発出した後、3期に渡る財政健全化プラン（2010～2021年度）に基づき財政健全化に取り組む。
- 財政健全化の取組みの結果、財政状況が改善したことなどから、危機的状況を脱したと判断し、平成29年（2017年）に「脱・財政危機」宣言を解除。
- 今後、中期財政運営方針（2022～2025年度）を踏まえつつ、社会経済情勢の変化にも対応できるよう、将来にわたり持続可能な財政構造の確立を目指す。

<計画事業費>

第1次実施計画全体の計画事業費は、2,313億円を見込む。
(単位：億円)

区分	計画事業費
普通会計	1, 5 8 9
普通会計外	7 2 4
総 額	2, 3 1 3

計画の基本的な考え方（策定の視点）



戦略的視点1 100年先に引き継ぐ 持続可能なまちづくり

- 民間投資やイノベーションの喚起、再生可能エネルギーの活用など、脱炭素社会の実現に向けた取り組み
- SDGsの達成に向けた市民等の行動変容の促進及び環境・社会・経済の三側面が調和した取り組み
- 災害に強いまちづくりとして、多様な主体の連携による危機管理・防災体制の充実強化

戦略的視点2 ゆとりを生み・活かす 創造的なまちづくり

- 「時間のゆとり」と「空間のゆとり」を最大限活かした市民生活の質的向上
- 市民一人ひとりが最適な暮らしを実感できるまちの基盤を創るためのテクノロジーの活用
- 未来を力強く担う人材の育成、東京2020大会の経験を踏まえた文化芸術・スポーツの一層の充実

戦略的視点3 世界とつながる 多様性を活かしたインクルーシブなまちづくり

- 市民一人ひとりが多様性を認め合い、個性や能力を活かして活躍できる社会の実現
- 「誰一人取り残さない」セーフティネットの構築
- 東京2020大会のレガシーとしてのボランティア文化の醸成やパラスポーツの推進、多文化共生の実現

戦略的視点4 都市機能の集積を活かした 地域経済・社会の活性化

- 圏域経済の中心としての役割を果たすため、企業立地の促進、雇用の創出、商業・観光機能の強化、農業の成長産業化などによる地域経済の活性化
- 本市の特性はもとより、房総の多彩な魅力を活かした圏域としての価値向上に向けた取り組み

まちづくりを進める力を高める

- 地域活動やボランティア、支え合いの活性化に向けた新たなプラットフォームの構築
- テクノロジーの活用も含めた地域の担い手の発掘・育成、団体間の連携・発信力の強化
- 多様な主体が社会課題に主体的に取り組めるようにするための参画機会の確保、相互連携のための環境整備

100年先の将来を見据えた中長期的な市政運営の基本方針である基本計画の実現に資する事業を選定

- 基本計画に掲げる未来のまちづくりに向けた戦略的視点及び
まちづくりを進める力を踏まえた事業を展開
- 社会情勢の急速な変化を踏まえつつ、喫緊の課題に的確に対応
- 未来の千葉市の姿を見据え、その実現に向けた道筋及び事業の発展性を考慮し、第1次から積極的に取り組む必要がある事業を展開
- 緊急性や必要性はもとより、将来を見据えたまちづくりへの効果なども考慮し、総合的な観点から事業を厳選

計画の推進にあたっては、計画事業の着実な遂行を図るとともに、以下の点に留意

1 市民、団体、企業、大学等、多様な主体との一層の連携

- ・多様な主体が連携できる環境づくり、まちづくりに係る認識の共有。

2 行財政改革の取組みとの連携

- ・行政改革推進指針や中期財政運営方針などと連携し、行政運営の効率化や財政の健全性の維持・向上を図る。

3 計画の進行管理及び評価

- ・基本目標及び重要業績評価指標（KPI）による進行管理及び評価
- ・審議会における取組状況の検証及び計画終了後の政策評価の実施

4 計画の弾力的な運用

- ・施策の検証、機動的な意思決定により、迅速かつ柔軟に必要な施策を実施。

計画の各論

基本目標・重要業績評価指標（K P I）



- まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略との統合に伴い、政策の目標設定及び事業の進捗管理を行うための客観指標を設定

<基本目標と重要業績評価指標（K P I）>

	基本目標	K P I
目的	目標年次に実現すべき数値	「基本目標」達成に向けた具体的な取組みの進捗状況を検証するための数値
設定単位	政策ごと	施策ごと
評価時期	原則3年ごと（政策評価） （進捗管理は毎年実施）	毎年（進捗管理）
指標数	40指標	150指標

分野別の計画事業数

まちづくりの総合8分野		事業数
1	環境・自然	53
2	安全・安心	57
3	健康・福祉	46
4	子ども・教育	46
5	地域社会	23
6	文化芸術・スポーツ	25
7	都市・交通	78
8	地域経済	32
	計	360

※事業数は、重複を除く。

分野目標

気候変動に対応し、豊かな自然と共生する持続可能なまちを実現します



政策1 脱炭素化などの地球環境保全を進め、持続可能な社会を創る

- ・都市型再生可能エネルギーの導入
- ・住宅・建築物のネット・ゼロ・エネルギー化の推進
- ・生物多様性の理解促進と普及啓発
- ・ごみの発生抑制・再資源化の推進
- ・廃棄物処理施設の整備推進

政策2 緑と水辺を身近に感じ、愛着の持てる環境を創る

- ・農と住の調和したまちづくりの推進
- ・幕張海浜公園の活性化
- ・オオガハスの魅力発信
- ・都市における樹林地の保全と活用
- ・河川を活用したまちづくり

分野 1 環境・自然(基本目標・KPI)

政策・施策	客観指標	指標名	単位	現状値	目標値	
1-1 脱炭素化などの地球環境保全を進め、持続可能な社会を創る	基本目標	温室効果ガス排出量削減率	%	13.3	25.3	
		市民1人1日あたりの一般廃棄物総排出量	グラム	947	921	
	1-1-1 地球温暖化対策の推進	KPI	再生可能エネルギー等の導入量	ペタジュール	0.85	1.2
			脱炭素社会の実現に向けた連携協定締結数	件	0	100
			次世代自動車導入事業等補助金交付件数	件	87	158
			ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス普及促進事業補助金交付件数	件	43	100
	1-1-2 自然環境・生活環境の保全	KPI	谷津田の保全活動等の参加者数	人	167	290
			大気環境目標値(健康項目)達成率	%	95.5	100.0
			水質環境目標値(健康項目)達成率	%	100.0	100.0
			水質環境目標値(生活環境項目)達成率	%	72.2	100.0
1-1-3 環境負荷に配慮したごみの削減と適正処理	KPI	焼却処理量	トン	232,690	227,000	
		再生利用率	%	33.3	33	
1-2 緑と水辺を身近に感じ、愛着の持てる環境を創る	基本目標	緑と水辺のまちづくり活動への参加度	%	29.6	34.80	
		緑被率	%	48.6	現水準を保つ(±1%)	
	1-2-1 緑と水辺の活用と充実	KPI	大規模な公園の利用者数(有料施設)	万人	2,924	3,011
			老朽化した遊具の更新数	基	727	1,007
			生産緑地地区の新規・追加指定地区数	地区	2	2
			動物園入園者数	千人	689	659
	1-2-2 緑の保全と創出	KPI	公園の管理・運営に関わる市民・企業による団体数	団体	317	321
			花いっぱい市民活動団体数	団体	498	502
			オオガハス関連イベント来場者数	人	15,900	30,000
	1-2-3 水辺環境の保全と活用	KPI	多自然川づくりの整備延長	m	9,719	11,759

分野目標

災害など様々なリスクに対応し、安全・安心に暮らせるまちを実現します



政策1 災害に強いまちの基盤を整備する

- ・危険盛土による災害防止
- ・流域治水の推進
- ・急傾斜地崩壊対策の推進
- ・耐震診断・耐震改修の促進
- ・無電柱化の推進

政策2 多様な主体の連携による防災力を高める

- ・避難先の確保
- ・地震被害想定調査の見直し（防災アセスメント調査）
- ・道路防災力の充実強化
- ・先端技術を用いた災害時の情報共有強化
- ・避難行動要支援者の支援体制強化

政策3 消防・救急体制を充実・強化する

- ・ 消防団活動体制の充実
- ・ 機能別消防団員制度の導入
- ・ ちば消防共同指令センター指令システムの更新
- ・ 航空消防防災体制の充実
- ・ ICTを活用した救急業務の推進

政策4 安全・安心な市民生活を守る

- ・ 防犯対策の強化
- ・ 犯罪被害者等支援
- ・ 地域安全に関する講座等の実施
- ・ 交通安全に関する普及啓発
- ・ 消費生活相談の充実

分野2 安全・安心(基本目標・KPI)



政策・施策	客観指標	指標名	単位	現状値	目標値	
2-1 災害に強いまちの基盤を整備する	基本目標	耐震性のある住宅の割合	%	91	95	
		雨水重点地区整備率	%	0	31	
	2-1-1 風水害対策の推進	KPI	急傾斜崩壊防止施設の整備延長	m	1,562	2,262
	2-1-2 地震等に対応した生活インフラの適切な整備・管理	KPI	下水道管の耐震化率	%	74	90
			上水道管の耐震化率	%	42.7	45.4
		高速道路のICから災害拠点病院を結ぶ区間の無電柱化された道路延長	km	0	3.4	
2-2 多様な主体の連携による防災力を高める	基本目標	自主防災組織結成率	%	59.9	65.1	
	2-2-1 災害対応体制の強化	KPI	マンホールトイレ整備数	箇所	140	188
	2-2-2 市民の防災意識と地域防災力の向上	KPI	避難所運営委員会設置率	%	98.5	100
			避難所運営委員会の女性委員率	%	28.9	35.0
			防災ライセンス講座受講者数	人	1,371	1,771
		個別避難計画作成数	件	34	1,134	
2-3 消防・救急体制を充実・強化する	基本目標	人口1万人当たりの建物火災の出火件数	件	1.4	1.5	
		心肺機能停止傷病者の救命率	%	11.1	15.7	
	2-3-1 消防力の充実・強化	KPI	消防団員の充足率	%	84.9	85.0
	2-3-2 救急需要への対応強化	KPI	救急隊の平均現場到着時間	分	9.4	9.4
			心肺停止傷病者に対する市民による応急手当実施率	%	44.7	55.0
	2-3-3 火災予防の推進	KPI	住宅用火災警報器の設置率	%	83	90
感震ブレーカーの設置率			%	8.4	25.0	
2-4 安全・安心な市民生活を守る	基本目標	交通事故死傷者数	人	2,576	2,200	
		刑法犯認知件数	件	5,829	5,100	
	2-4-1 防犯対策の推進	KPI	市民が治安が良いと感じる割合	%	-	87
			防犯カメラ設置支援台数	台	144	334
	2-4-2 交通安全の推進	KPI	自転車による交通事故死傷者数	人	597	470
2-4-3 消費生活の安定・向上	KPI	消費者教育に係る各種講座回数	回	126	135	

分野目標

みんながいきいきと、健やかに安心して暮らせるまちを実現します



政策1 健やかに暮らせる社会を創る

- ・フレイル改善
- ・がん検診・特定健康診査の受診率向上につながる環境づくり
- ・救急医療体制の見直し
- ・新病院の整備
- ・健康危機管理体制の強化

政策2 高齢者がいきいきと活躍できる社会を創る

- ・生涯現役応援センターの充実
- ・在宅医療・介護連携の推進
- ・介護者支援の強化
- ・認知症の人や家族への支援
- ・特別養護老人ホームの整備

政策3 障害のある人もない人も、自分らしく生活できる共生社会を創る

- ・ 障害者雇用の促進
- ・ 障害者への理解促進
- ・ 農福連携の推進
- ・ 重度障害者グループホーム等の整備促進
- ・ 発達障害への支援の推進

政策4 住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をつくる

- ・ コミュニティソーシャルワーク機能の強化
- ・ 自立相談支援体制の強化
- ・ 重層的・包括的支援体制の構築

分野3 健康・福祉(基本目標・KPI)



政策・施策	客観指標	指標名	単位	現状値	目標値		
3-1 健やかに暮らせる社会を創る	基本目標	健康寿命の延伸	年	健康寿命 男性80.04 女性84.78 平均寿命 男性81.45 女性88.10	平均寿命の増 加分を上回る健 康寿命の増加		
		3-1-1 健康づくりの促進	KPI	特定健康診査実施率	%	31.6	40.0
			KPI	特定保健指導実施率	%	15.6	38.0
			KPI	がん検診受診率	%	54.8	60.0
			KPI	低栄養(BMI18.5以下)の後期高齢者の割合の増加の抑制	%	8.50	8.49
3-1-2 医療提供体制の充実	KPI	入院が必要な患者の積極的な受入れ (両市立病院の新規入院患者数)	人	14,891	15,800		
3-1-3 安全・安心な生活衛生環境の整備	KPI	適正栄養のための講習会等受講者数	人	68	300(延べ人数)		
3-2 高齢者がいきいきと活躍できる社会を創る	基本目標	介護・支援を必要としない高齢者の割合(75歳以上85歳未満)	%	81.9	82.2		
	基本目標	高齢者の有業率(65歳以上)	%	22.4	25.7		
	3-2-1 生きがいづくりと社会参加の促進	KPI	生涯現役応援センターにおける就労・ボランティア等のマッチング件数	件	131	136	
		KPI	あんしんケアセンター包括3職種配置数	人	146	162	
	3-2-3 認知症とともに生きる社会の構築	KPI	認知症サポーター数	人	82,830	113,570	
		KPI	認知症初期集中支援チーム支援件数	人	108	151	
	3-2-4 介護保険サービス提供体制の整備	KPI	小規模多機能型居宅介護サービスその他の地域密着型サービスの利用者数	人	945	1,219	
		KPI	介護保険サービス事業所数	か所	3,207	3,351	
	3-3 障害のある人もない人も、自分らしく生活できる共生社会を創る	基本目標	地域で生活するようになった障害のある人の数	人	28	33	
		基本目標	障害のある人が市民に理解されていると感じる障害者の割合	%	25	30	
3-3-1 障害のある方への理解促進と社会参加の促進		KPI	新たに就労した障害のある人の数	人	570	720	
		KPI	農福連携のマッチング数	件	0	3	
3-3-2 地域で自立して暮らせる環境の整備		KPI	重度障害者受入障害福祉サービス事業所定員数	人	50	108	
3-3-3 障害のある子どもとその家族への支援の充実		KPI	療育相談所における相談件数	件	625	625	
3-3-4 心の健康づくりへの相談・支援体制の充実		KPI	ゲートキーパー養成者数	人	22	118	
		KPI	ひきこもり地域支援センター等の相談機関に相談している割合	%	18.1	40.0	
3-4 住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をつくる		基本目標	地域福祉活動の参加状況(地域福祉活動に参加したことがある人の割合)	%	29.1	40.0	
		3-4-1 とともに支え合い、活力ある地域づくりの推進	KPI	社会福祉協議会ボランティア登録者数	人	6,144	7,024
	KPI		地域活動・ボランティア活動率(ちばし地域づくり大学校)	%	70.97	80	
	3-4-2 包括的な支援体制の構築	KPI	生活自立・仕事相談センター相談数	件	37.1	28.4	
		KPI	新たな相談窓口相談件数	件	-	600	

分野目標

夢と思いやりの心を持ち、未来を拓く 子どもたちが育つまちを実現します



政策1 子どもを産み・育てやすい環境を創る

- ・産婦健康診査費用の助成
- ・子ども医療費助成の拡充
- ・多様な需要に対応した保育の充実
- ・ヤングケアラー支援体制の強化
- ・新児童相談所の整備

政策2 自ら未来を切り拓いていくことができる子どもを育成する

- ・ICT教育の推進
- ・公立夜間中学の運営
- ・不登校対策の推進
- ・アフタースクールの充実
- ・こどもの参画の推進

分野4 子ども・教育(基本目標・KPI)



政策・施策	客観指標	指標名	単位	現状値	目標値	
4-1 子どもを産み・育てやすい環境を創る	基本目標	市合計特殊出生率	—	1.21	1.27	
	基本目標	6歳未満の子どもがいる子育て世帯の数	世帯	31,208	30,900	
	4-1-1 妊娠前から子育て期までの支援の充実	KPI	EPDSの実施率	%	—	93
		KPI	妊娠後期面接の実施率	%	24	50
	4-1-2 子育てしやすい保育環境の充実	KPI	保育所待機児童数	人	0	0
		KPI	子育て支援コンシェルジュ相談件数	件	11,047	15,500
	4-1-3 困難な状況にある子どもや家庭への支援の充実	KPI	子ども・若者総合相談センターの機関連携件数	件	712	1,200
	4-1-4 児童虐待防止対策の強化	KPI	子ども家庭総合支援拠点における3職種配置数	人	—	40
		KPI	里親登録数	件	98	160
	4-1-5 障害のある子どもとその家族への支援の充実(再掲)	KPI	療育相談所における相談件数(再掲)	件	625	625
4-2 自ら未来を切り拓いていくことができる子どもを育成する	基本目標	全国学力・学習状況調査における全国平均正答率の比較(市立小・中学校)	ポイント	小学国語 0 小学算数1.0 中学国語1.0 中学数学1.0	小学国語1.0 小学算数1.0 中学国語1.0 中学数学1.0	
	4-2-1 未来につながる学びの充実	KPI	読書の習慣のある児童の割合	%	小学3年 47.5 小学5年 42.4 中学2年 41.5	小学3年51.0 小学5年46.0 中学2年45.5
		KPI	市図書館における1人あたりの貸出図書冊数	冊	4.2	4.3
		KPI	「学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、週3回以上使っている」と答えた児童生徒の割合	%	—	小学6年:80.0 中学3年:80.0
		KPI	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	%	小学6年80.2 中学3年65.4	小学6年82.0 中学3年68.0
	4-2-2 学びを支える教育環境の充実	KPI	学校支援地域本部支援件数	件	242	1,260
		KPI	勤務時間を除く在校等の時間が月平均45時間を超えない教職員の割合	%	52	100
	4-2-3 学校生活支援の充実	KPI	スクールカウンセラー相談件数	件	51,774	73,800
		KPI	ソーシャルワーカー対応事案数	件	206	280
		KPI	学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の割合	%	42.3	14.0
KPI		いじめ解消率	%	60.0	70.0	
4-2-4 放課後の子どもの居場所と多様な体験・活動の充実	KPI	子どもルーム待機児童数	人	83	0	
	KPI	アフタースクール導入率	%	18.4	55.7	
	KPI	中学校区における子どもの居場所の整備率	%	35.2	50	
4-2-5 子ども・若者が社会で考え、行動する力の育成	KPI	こどもの参画事業参加人数	人	904	2,385	

分野目標

多様性を力に、みんなでまちづくりを進める地域社会を実現します



政策1 誰もが個性を活かし活躍できる環境を創る

- ・ 固定的な性別役割分担意識の解消及び女性活躍の推進
- ・ L G B Tへの理解促進
- ・ 多様性を活かしたまちづくりの推進
- ・ 外国人市民への生活支援
- ・ 市民の国際感覚醸成と国際理解促進

政策2 多様な主体の連携によるまちづくりを進める

- ・ 多様な主体の連携による市民主体のまちづくり推進
- ・ 地域運営委員会の設置促進及び活動支援
- ・ ボランティアに関する情報ネットワークの充実
- ・ 区役所を中心とした地域支援プラットフォームの構築
- ・ 公民館の機能拡充

分野5 地域社会

政策・施策	客観指標	指標名	単位	現状値	目標値
5-1 誰もが個性を活かし活躍できる環境を創る	基本目標	「男性は仕事、女性は家事・育児」といった固定的性別役割分担意識を持たない人の割合	%	39.7	67.0
	基本目標	外国人と日本人の互いの生活習慣や文化などへの理解が進んでいると思う人の割合	%	41.0	45.0
	基本目標	障害のある人が市民に理解されていると感じる障害者の割合(再掲)	%	25.0	30.0
5-1-1 多様性を活かしたインクルーシブなまちづくりの推進	KPI	女性有業率(25歳から44歳)	%	71.5	73.5
	KPI	えるぼし認定を受けた市内企業数	社	20	33
	KPI	学校や職場内の人が、LGBT(性的少数者)だった場合、これまでと変わりなく接することができると思う人の割合	%	56.6	70.0
5-1-2 多文化共生社会の実現	KPI	外国人からの総相談件数	件	1,190	1,447
	KPI	コミュニティ通訳・翻訳サポーターの登録者数	人	0	200
5-2 多様な主体の連携によるまちづくりを進める	基本目標	チーム千葉ボランティアネットワークによるボランティア募集数	件	18	90
	基本目標	チーム千葉ボランティアネットワーク登録者数	人	1,983	2,400
5-2-1 持続可能な市民主体のまちづくりの推進	KPI	ちばレポのこまったレポート数	件/年	2,458	3,200
	KPI	地域運営委員会設置地区数	地区	18	22
	KPI	千葉市民活動支援センター登録団体数	団体	777	820
5-2-2 生涯学習を通じた地域活動の推進	KPI	千葉市科学館入場者数	人	301,302	480,000
	KPI	公民館稼働率	%	39.0	52.0
	KPI	生涯学習センター稼働率	%	47.7	62.0

分野目標

市民の文化芸術・スポーツ活動が広がる、創造性豊かなまちを実現します



政策1 文化芸術が生まれ、広がる環境を創る

- ・新市民会館の整備
- ・千の葉の芸術祭の定期開催
- ・次世代を担うアーティストの育成支援
- ・特別史跡加曽利貝塚新博物館の整備
- ・郷土博物館の展示の充実

政策2 スポーツに親しむ環境を創る

- ・アスリートの育成支援
- ・パラスポーツの推進
- ・アーバンスポーツやストリートカルチャー等の推進
- ・国際的・全国的な競技大会の開催・誘致
- ・トップスポーツチームとの連携によるスポーツに親しむ機会の充実

分野 6 文化芸術・スポーツ(基本目標・KPI)



政策・施策	客観指標	指標名	単位	現状値	目標値	
6-1 文化芸術が生まれ、広がる環境を創る	基本目標	市内文化施設の年間イベント件数(市民会館・文化センター・文化ホールにおける文化系イベントの開催数)	件	1,130	1,288	
	6-1-1 文化芸術活動の創出と支援	KPI	文化施設(市民会館・文化センター・文化ホール)利用者数	人	178,709	768,000
		KPI	千葉県美術館利用者数	人	143,443	200,000
		KPI	市立中学校における芸術鑑賞体験教室の参加者数	人	6,456	7,000
		KPI	体験・創造ワークショップ(小学生対象)の参加者数	人	92	120
	6-1-2 文化財の保全・活用	KPI	博物館の収蔵資料点数	点	40,121	43,800
		KPI	博物館の入館者数	人	96,772	110,000
6-2 スポーツに親しむ環境を創る	基本目標	成人のスポーツ実施率	%	65.5	70.0	
	基本目標	障害者(成人)のスポーツ実施率	%	17.3	40.0	
	6-2-1 市民スポーツ活動の促進・支援	KPI	スポーツ・レクリエーション活動の参加者数	千人	3,051	5,500
		KPI	パラスポーツへの関心がある人の割合	%	53.2	60.0
		KPI	パラスポーツコンシェルジュによるマッチング件数	件	106	150
		KPI	パラスポーツ指導員数	人	94	130
		KPI	障害者スポーツ大会の参加者数	人	0(大会中止)	474
	6-2-2 スポーツを核とした地域の活性化	KPI	トップスポーツチームとの交流実施回数	回	36	73
		KPI	国際的・全国的な競技大会の観戦者数	人	60,245	72,000

分野目標

市民の快適な暮らしと活発な交流を支える、魅力と愛着が感じられる都市を実現します



政策1 持続可能で魅力あるまちづくりを進める

- ・人口減少抑制に向けた取組みの推進
- ・千葉駅周辺における官民連携まちづくり（ウォークブル推進、リノベーションまちづくり）
- ・幕張新都心まちづくり連携促進
- ・千葉開府900年記念に向けた実施体制の構築
- ・ちば共創都市圏における広域連携

政策2 都市の力を底上げするネットワークを整備する

- ・モノレール施設の脱炭素化及びグリーンインフラの推進
- ・支え合い交通の実現
- ・MaaS導入に向けた交通事業者への支援
- ・広域・市内ネットワークを構築する道路整備
- ・バリアフリー化の推進及び促進

政策3 まちの発展にテクノロジーを活かす

- ・ 市役所への手続等のデジタル化の推進
- ・ デジタルデバイド対策
- ・ ドローン宅配等の実用化の推進
- ・ 先端技術を活用したモビリティサービスの実現
- ・ 国家戦略特区制度の活用推進

政策4 暮らしを支える基盤を創る

- ・ 千葉中央コミュニティセンターの再整備
- ・ 若年世帯の流入による住宅団地の活性化
- ・ 分譲マンションの管理適正化等の支援
- ・ 下水道ストックマネジメントの推進
- ・ 下水道施設の再構築

分野7 都市・交通(基本目標・KPI)



政策・施策	客観指標	指標名	単位	現状値	目標値	
7-1 持続可能で魅力あるまちづくりを進める	基本目標	居住促進区域内の人口密度	人/ha	90	90以上	
	基本目標	都心部(幕張新都心)の日々活動人口	千人	190	230	
	基本目標	JR千葉駅乗車人数	人/日	86,911	108,000	
	基本目標	千葉市に都市アイデンティティがあると思う人の割合	%	57.0	59.0	
	7-1-1_美しく心地よいまちづくりの推進	KPI	特定空家等の件数	件	102	50
		KPI	地区計画の策定・変更数	件	策定59 変更33	策定61 変更34
		KPI	区画整理事業の宅地整備面積	ha	40.5	47.8
	7-1-2_3都心などの魅力向上	KPI	幕張新都心年間来訪者数	万人	3,200	4,800
		KPI	都心部(千葉駅周辺)の歩行者数	千人	119	131
		KPI	リノベーションスクール関係者等によるプロジェクト創造数	件	91	271
	7-1-3_地域資源の発掘・活用	KPI	稲毛海浜公園利用者数(有料施設)	千人	618	581
		KPI	博物館の入館者数(再掲)	人	96,772	110,000
		KPI	オオガハス関連イベント来場者数	人	15,900	30,000
KPI		アイデンティティの醸成につながる郷土教育の実施	%	88.0	100.0	
7-1-4_広域連携の深化	KPI	各行政分野における連携事業の実施実績	事業	17	21	
7-2 都市の力を底上げするネットワークを整備する	基本目標	公共交通機関の乗車数	千人/日	624	800	
	基本目標	市内のボトルネック箇所における混雑時の平均走行速度の改善度	%	47.4	52.5	
	7-2-1 持続可能な公共交通ネットワークの形成	KPI	外出時の移動手段で公共交通等を最も利用する市民の割合	%	34.8	40.0
		KPI	千葉中央港地区旅客船利用者数	人	24,157	35,000
	7-2-2 道路ネットワークの形成	KPI	都市計画道路の整備率	%	75.4	75.7
	7-2-3 安全・安心な移動環境の整備	KPI	放置自転車台数	台	746	630
		KPI	鉄道駅のバリアフリー化率	%	90.3	100
		KPI	駅や公共施設等を結ぶ道路等のバリアフリー化率	%	34	80
	7-3 まちの発展にテクノロジーを活かす	基本目標	ICTの普及により生活が便利になったと感じる人の割合(ICTが生活の利便性に寄与するものだと考えている人の割合)	%	83.0	90.0
		7-3-1 スマートシティの推進	KPI	オープンデータ活用事例数	件	24
KPI			支払いが1000件/年以上ある窓口のうち、キャッシュレスで支払いが可能な割合	%	21.5	80.0
KPI			オンライン手続可能な件数に対する、実際にオンラインで手続された件数の割合	%	43.0	50.0
7-3-2 新しい技術・しくみの社会実装の加速化		KPI	未来技術を活用した実証環境の提供件数	件	52	56
7-4 暮らしを支える基盤を創る	基本目標	居住促進区域内の人口密度(再掲)	人/ha	90	90以上	
	7-4-1住環境・生活基盤の充実	KPI	居住促進区域内の高経年住宅団地の高齢化率	%	36.1	36.1
	7-4-2持続可能な上下水道事業の推進	KPI	下水道管渠改築率	%	0	57

分野目標

地域経済を支える産業や人材が育ち、新たな価値が生まれるまちを実現します



政策1 地域の産業を支え・育てる

- ・ 創業支援
- ・ 企業立地の促進
- ・ 企業の変革支援
- ・ 企業の人材採用力の向上支援
- ・ 大学との連携

政策2 観光の振興とM I C Eの推進によりまちの魅力を高める

- ・ 国内向け観光プロモーションの推進
- ・ インバウンドの推進
- ・ M I C Eの推進

政策3 農林業の持続的な発展を支える

- ・ 食のブランド「千」の推進
- ・ 地産地消の推進
- ・ 農政センターのリニューアル（コミュニケーションエリアの活用検討及び改修他）
- ・ スマート農業の地域の農業者への展開
- ・ 意欲ある農業の担い手の確保・育成

分野8 地域経済(基本目標・KPI)

政策・施策	客観指標	指標名	単位	現状値	目標値
8-1 地域の産業を支え・育てる	基本目標	民営事業所の従業者数	人	409,835	410,000
	基本目標	市内民営事業所数	事業所	32,235	32,300
	基本目標	市内新設事業所数	事業所	7,393	7,400
	基本目標	市内総生産額	億円	41,364	41,400
8-1-1 地域経済の新たな担い手の創出	KPI	新規企業立地件数	件	308	396
	KPI	新規立地企業の納税額	百万円	27,908	33,576
	KPI	トライアル発注認定企業数	件	5	15
	KPI	スタートアップ支援受給後の創業者数	人	40	77
	KPI	新規立地企業の市民雇用人数	人	16,993	18,913
8-1-2 持続可能な地域経済の確立に向けた経営力強化	KPI	産業振興財団の経営相談の件数	件	2,083	2,500
	KPI	事業承継又は事業継続計画の策定支援を行った企業数	社	1	5
	KPI	産業振興財団の事業可能性評価委員会における採択事業数	件	119	216
	KPI	市中小企業資金融資制度「チャレンジ資金」及び「トライアル資金」の実行件数	件	21	40
8-1-3 雇用の確保・拡大と人材育成の強化	KPI	資格取得費助成の利用事業者数	者	0	80
	KPI	中小企業人材育成研修費助成の利用事業者数	者	22	90
	KPI	制度を利用して就労・転職につながった人数	人	2	15
	KPI	アントレプレナーシップ教育に関するコンテンツ提供数	件	0	17
8-1-4 産学官等の連携強化	KPI	市と大学が連携して実施した取組数	件	275	315
	KPI	千葉市・大学等共同研究事業	件/年	2	3
	KPI	連携協定締結企業との連携事業数	件	43	65
8-2 観光の振興とMICEの推進によりまちの魅力を高める	基本目標	観光入込客数	千人	13,832	26,500
8-2-1 観光資源の価値向上	KPI	外国人延べ宿泊客数	千人泊	27	500
8-2-2 MICEの推進	KPI	国際会議開催件数	件/年	公表前	50
8-3 農林業の持続的な発展を支える	基本目標	市内農業経営体における3,000万円以上の売上規模層の率	%	3.4	6.7
8-3-1 農業の成長産業化	KPI	認定農業者の農産物生産量	kg	71,948	81,095
	KPI	地産地消推進店登録数	店	49	60
	KPI	支援先商品のブランド「千」認定件数	件	0	12
8-3-2 農業の担い手の確保・育成	KPI	新規就農者数	人/年	16	12
	KPI	担い手の農地集積面積	ha	596.93	716.93
8-3-3 農と森林が持つ多面的機能の保全と活用	KPI	森林ボランティア団体の会員数	人	98	98
	KPI	いずみグリーンビレッジ3拠点来場者数	万人	23.8	24.6